



虹の松原だより

第9号

発行日:2011年10月6日

発行者:NPO法人KANNE

虹の松原一斉再生・保全活動!!



9月10日、朝9時~10時半まで虹の松原の西側で第11回「虹の松原一斉再生保全活動」を行いました。子どもから大人までと年齢も幅広く、常連でベテランの方はもちろん、初めて参加される方も多くなか今回はなんと、およそ200名の方が参加されました。

枯れ枝やまつぼっくりを拾って松葉かき。子どもたちは「楽しい!」と言いながら活動してくれて、ゆるキャラ(唐ワンくん、みかわ丸くん、虹松まもるくん)たちの応援で皆さん汗をかきながらも楽しく活動されてました。気づけば、およそ2haの広さの松葉150袋分を回収!!スゴイ!みなさん、ありがとうございました!これでまた一步虹の松原が「白砂青松」に近づきました。

活動後には虹の松原ホテル様のご厚意でカキ氷をふるまっていただきました。作業を終えてのカキ氷は大好評で、しかも味が3種類から選べ(イチゴ・メロン・ブルーハワイ)そしてミルクまで☆さらにくじ引きで当たった方には、どんぐりで作られた手作りの鳥の置物までご準備していただきました。そして、もう1つ早稲田大学様からはお子様用にキャンディをいただきました。本当にありがとうございました。最初から最後まで内容盛りだくさんのイベントでした。

一斉活動は年4回行ってます。次回は12月4日(日)です。この日は一斉活動後、排気ガスを出さないクリーンな電気自動車試乗会も開催いたします。ご興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください!(大幡)

私たちは虹の松原再生・保全活動に取り組んでいます



笠原建設株式会社

地域貢献活動の一環として、昨年より虹の松原再生・保全活動に参加をしました。初めて松原の中に入り雑草と枯木の多さに社員参加者より驚きの声で、これ程松原の中がひどいとは思いませんでした。割当区域を白砂青松にするには非常に根気の作業になると思いますが、今年は何とか保全活動の回数を増やし、まずは雑草と枯木の除去を同時に行い、次の工程に進めるように社員で協力し白砂青松を取り戻せるように頑張るって保全活動を行っていきたいと思います。

長崎視察~ショウロ研究・野田浜~



9月16日に南島原市加津佐町野田浜で長崎県農林技術開発センターが行っている「菌根菌を活用した海岸クロマツ林の造成技術の開発」を視察してきました。バスは満席42名の方々と一緒に行ってきました。「菌根菌」とは樹木の根にキノコが発生しお互いが栄養を受け渡し、共生関係にある菌類です。ショウロは菌根菌なのでクロマツには欠かせないですね。試験地の松原では、弱アルカリ性を好むショウロに炭を使って試験が行われていました。日が浅く、まだ結果はでていないそうです。他にもいろんな研究をされているので、これからが楽しみです。帰りのバスの中では、各自持ってこられた梨や柿、アメなどを振る舞っていただきました。楽しく学びながら、お腹いっぱい長崎視察でした!(大幡)

イベント情報

<虹の松原のキノコ発見ウォーク>

- 開催日時:10月22日(土)9:30~11:30
- 受付開始:9:15~
- 集合場所:海浜館駐車場
- 参加費:50円/人(保険代)
- 対象者:どなたでも(小学生以下は保護者同伴)
- 持ち物:歩くのに適した動きやすい服装(できるだけ長袖・長ズボン)・靴、飲み物、タオル、虫よけ、帽子など必要なもの
- 事前申込:下記のお問い合わせ先まで電話かFAX
- 講師:蒲原邦行先生 ※10月19日まで!
- ※雨天決行



キノコウォーク

松原侵略者の野望
エピソード1「まもるくん、つかまる」



次回予告!まもるくん率いる防衛隊がまもるくんを取り戻すべく...

KANNEからのお知らせ

「さが環境フェスティバル」に出展します!!

日時:10月15日(土)、16日(日)10:00~16:00

場所:佐賀県立森林公園 北駐車場(佐賀市)

内容:佐賀県内のNPO、団体による環境展示会

その他、エコフリーマーケットや園芸品の販売、親子環境工作教室、エコカー・エコバイクの試乗会など、いろいろなイベントが予定されています!

KANNEのブースでは、虹の松原についての展示の他、簡単なゲームや環境エコカルタで遊ぶことができます♪

お時間のある方はぜひ、お立ち寄りください。

9月23日 昆虫発見ウォーク報告



総勢80名の
大人と子どもが夢中に!



佐賀トンボ研究会会長の吉田喜美明先生の解説のもと、松原の中を散策し、昆虫が見つかる度に歓声が上がりました。なかでも海岸で見つけた日本固有種の「ヤマトマダラバッタ」は佐賀県では東の浜にしかいないとても貴重な昆虫です。他にも色々な昆虫がいます。是非探しに行かれてはいかがでしょうか?(佐々木)

虹の松原の歴史~戦争の爪痕~

虹の松原の中にV字型の傷をおった松の木があります。見つけるのはとても難しいですが…。なぜ、このような傷がついたのかというと、第二次世界大戦中(昭和16年頃)から燃料不足を補うために松ヤニがつかわれていました。この松ヤニを採取するために松の幹の下の方にV字型に傷をいれていました。流れ出る松ヤニを空き缶などに入れ採取していたようです。松ヤニが出なくなると、その傷の少し上1センチくらいのところに同じように傷を付け採取していました。このように松原の中には「銘木」だけでなく歴史を物語る松もありますよ。(本仮屋)

一定区画を受け持って

再生・保全活動をしてみませんか!?

再生・保全活動とは、白砂青松の美しい虹の松原に育て守って行こうという活動です。具体的には、松の落ち葉をかき集めること(松葉かき)や除草作業です。

- ・どなたでも活動に参加できます!
- ・好きな時、好きな時間に活動ができます!
- ・道具等も準備します!
- ・ボランティア証明書も発行できます!
- ・ボランティア保険にも加入します!
(費用は当会が負担します)

再生・保全活動登録者の動き!

【団体】102団体(±1団体)

【個人】31人(±0人)

【人数】4644人(+15人)

平成23年9月30日現在

9月の再生・保全活動の状況!

【団体】のべ19団体

【個人】のべ11人

【人数】のべ709人

※当会が把握している
情報により

NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE(かんね)

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内2-6

TEL 0955-80-7060 FAX 0955-80-7061 E-mail kanne@psc.bbiq.jp

http://www.karatsucity.com/~kanne/pine_field/

